

京都北山の最北部 三国峠周辺の山里の秋を巡る 2015.9.20.

旧鯖街道 根来・針畑越 & 丹波 芦生・美山への入口 朽木 生杉から美山茅葺集落へ



京都の田舎 大原 黄金色の田の畔を赤い彼岸花が縁取っていました 2015.9.20.



若狭・京都・近江の国境三国峠の下 旧若狭鯖街道 朽木針畑地区生杉集落

若狭・京都・近江の国境三国峠の下 朽木針畑地区生杉集落は
旧鯖街道 根来・針畑越 そして 丹波への三国峠越の古道の入口
一度是非歩いてみたかった場所

京都から 連休の渋滞を避けての帰り道に家内の運転で清流 安曇川を遡り、
北山原生林の森に抱かれた山里若狭・京・近江をつなぐ歴史街道を訪ねました



真っ青な秋の空 若狭街道《鯖街道》国道 367 号線を北へ

高野川沿いを大原から途中越。そして、滋賀県側の安曇川沿いをさらに北の坊村から朽木へ。

今日は旧鯖街道 三国峠周辺の北山最北部に分け入り、ぜひとも一度歩いてみたかった若狭・京・近江国境 針畑・根来越の京都側入口周辺に足を入りたい。そんな思いを胸に安曇川に沿って 葛川から朽木へ至る鯖街道を走る。



朽木へ向かう途中越 鯖街道 清流安曇川には釣り人 明王谷の山も素晴らしい初秋の色に



旧鯖街道 若狭・京・近江の国境 針畑・根来越 峠への入口 朽木針畑「生杉」は原生の森に抱かれた静かな山里



集落を抜け 丹波・芦生への三国峠(三国山)へ登る道は針畑川の源流に広がる生杉原生林の森
安曇川の源流に原生林の森が広がる山里「生杉」では 源流の駅「山帰来」を拠点に針畑ルネサンスの町おこしが進行中



西の佐々里峠を境に東へ 広河原・能見・久多と続く京都最北の山里 ここも京都市左京区です



佐々里峠を西へ下ると美山の里が広がる由良の源流域 美山の茅葺集落の秋に出会えました



【参考 和鉄の道 Iron Roadより】

若狭小浜 旧若狭街道 針畑越 根来道 遠敷(おにゅう)の里 & 鵜の瀬

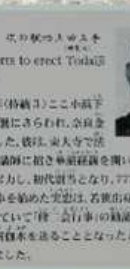
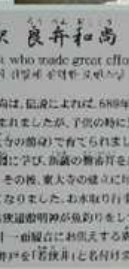
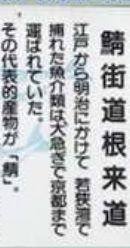
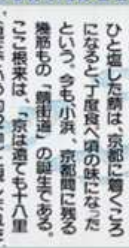
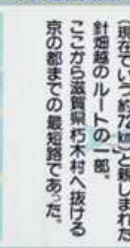
古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.

2.3. 若狭と大和の深い関係を示す 若狭 遠敷川(おにゅうがわ)鵜の瀬の水送り

<http://www.infokkna.com/ironroad/2011htm/iron7/1110unose03.htm>

【鶴の瀬で目にした関係案内板の記】

鶴の瀬 鶴の瀬公園資料館にあった奈良東大寺お水取りと若狭 鶴の瀬 の関係を解説したパネル



前記した若狭・京・近江国境 針畑・根来越は ナビや地図では 幾つも細い林道が記されていて、一般車道は見つからないのですが、インターネットには峠越の記事がある。

また、以前 若狭小浜側から、遠敷川を遡って 若狭側の上根来まで行ったのですが、

「行けぬことはないが、車ではむづかしい」と聞いて引き返したことがある。

それから 数年 どんどころか、前々から気になっているところで、国境の峠 針畑峠を南に下った滋賀県 朽木針畑「生杉」集落が京都側の峠側の入口周辺なのですが、山深い山中の里 足を踏み入れたことなし。

また、ここは三国峠越で 由良の源流 芦生から美山への古道の入口でもある。

こちらへも林道が伸びているのですが、確かなことは判らない。

うまくゆけば 芦生の原生林を経て、美山へぬけられるかも・・・・・・。

山越をして 芦生の森からそのまま由良の源流沿いを南美山町の茅葺の里をめざされば
私の新しいルートが開拓できると。

いつもの事ですが、まったく下調べもせずの風来坊 まあ 地図があり、未知とはいえ周辺は何度も出かけたことがある京都北山。 自然一杯の京都の田舎・山里の秋景色を満喫。「知らなかった意外な景色を幾つも見られたなあ」とルンルンで帰ってきました。

今回 初めて行った 若狭・京・近江国境 針畑・根来越の入口 朽木針畑「生杉」

交通の便も大丈夫そうなので 若狭への道・芦生への道 是非一度トライしようと思っています。

だんだん季節感がなくなってきた昨今 また 旅行ガイド片手のツアーがもてはやされる昨今ですが、ガイドブックに載らぬ自分だけのツアー 見知らぬ土地に足を踏み入れるのも一興。

また、私の Country Walk の写真羅列のメモですが、私の知らなかった京都の秋の写真アルバム
ご参考になれば。

【参考 和鉄の道 Iron Road 】

1. 若狭小浜 旧若狭街道 針畑越 根来道 遠敷(おにゅう)の里 & 鵜の瀬
古墳時代 朝鮮半島との交流の玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.
2.3. 若狭と大和の深い関係を示す 若狭 遠敷川(おにゅうがわ)鵜の瀬の水送
<http://www.infokkna.com/ironroad/2011htm/iron7/1110unose03.htm>
2. 京都北山ドライブ 花脊峠・佐々里峠を越えて 由良川源流へ
北山の森・大悲山 峰定寺・美山「かやぶきの里」を訪ねる 2012.9.17.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1210miyama00.htm>

久しぶりにデカンショ街道を走りたくて、美山茅葺集落から西の安掛峠に出て 地図と見比べながら 由良川と別れて県道19号を南下して園部へ。 そして 国道372号 デカンショ街道を真っ直ぐ西へ 篠山へ出て神戸に向かう

今回 やっと気になっていた京都北山の最北部 三国峠周辺の山里を巡ることができ、また、美山茅葺集落にも・・・・。

9月シルバーウィーク 京都を含め、各地で渋滞が続く中全く渋滞に巻き込まれることもなく、

自然一杯の京都の田舎・山里の秋景色を満喫して

「今日は知らなかった意外な景色を幾つも見られたなあ」と一日を振り返りつつ、

デカンショ街道を夕日と競争しつつ神戸へ走る。

今日も楽しい京都北山 京都最北部を巡る Country walk が楽しめました。

20105.9.20. 夕 Mutsu Nakanishi



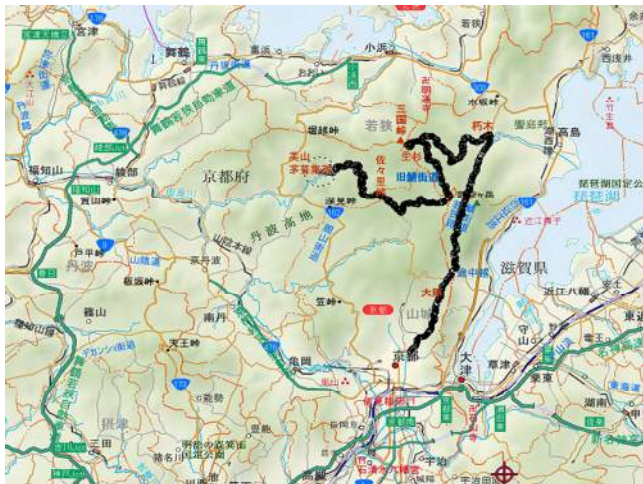
《 写真帳 京都北山の最北部 三国峠周辺の山里の秋を巡る 2015. 9. 20. 》



京都北山の最北部 三国峠周辺の山里の秋を巡る[1] 2015.9.20.



京都北山の最北部 三国峠周辺の山里の秋を巡る[3] 2015.9.20.





京の田舎 大原の里の初秋を彩る彼岸花 2015.9.20.



名鉄街道(国道)国道361号線を北へ 空は真っ青な秋の空
大原を抜け、途中トンネルを抜けると琵琶湖・里田からの道に別分岐 途中 2015.9.20. 10:07



途中から、花新幹線トンネルを抜けると北に流れる安曇川沿いに登下・水戸口の麓を抜け坊村へ
安曇川の上には入ります。そして安曇川に舟遊びの船が見える
安曇川沿い、琵琶湖方面、坊村の手前中村町で 2015.9.20. 10:20



坊村の手前 中村町を北に流れる安曇川 2015.9.20.



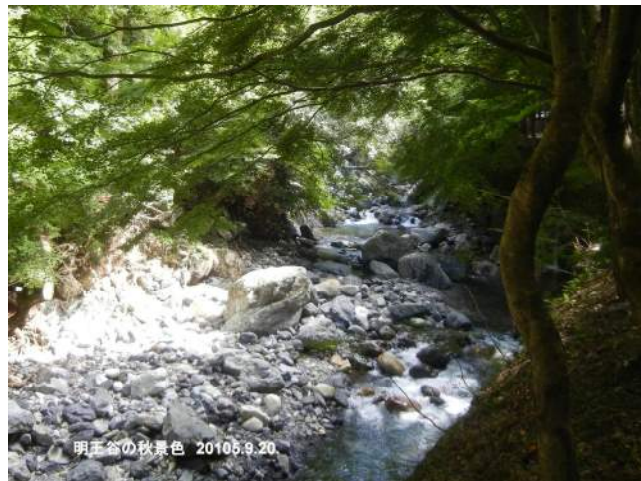
坊村の手前 中村町を北に流れる安曇川 2015.9.20.



坊村の手前 中村町を北に流れる安曇川 2015.9.20.



坊村明王院に立ち寄る すぐ横の明王谷は比良への登山口 2015.9.20 10:30



明王谷の秋景色 20105.9.20.



明王谷の秋景色 20105.9.20.



明王谷の秋景色 20105.9.20.



明王谷の秋景色 20105.9.20.



比叡山回峰行の道場として有名な明王院 20105.9.20.



高川橋ノ木 左へ分岐すると広河原・笹々里峠
真っ直ぐ行くと朽木地区に入っていく



高島市
Takashima City
高島市朽木
Takashima City Kikuchi

高島市朽木 垢生の集落に入る 2015.9.20. 11:09



安曇川の竜野橋 河原には連休を利用したオートキャンプする人たちが
さながら 自然休暇村を思わせる朽木である 11:12

【参考 和鉄の道 Iron Roadより】

若狭小浜 旧若狭街道 針畑越 根来道 遠敷(おにゅう)の里 & 糺の瀬

古墳時代 新野半島との交通の玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.

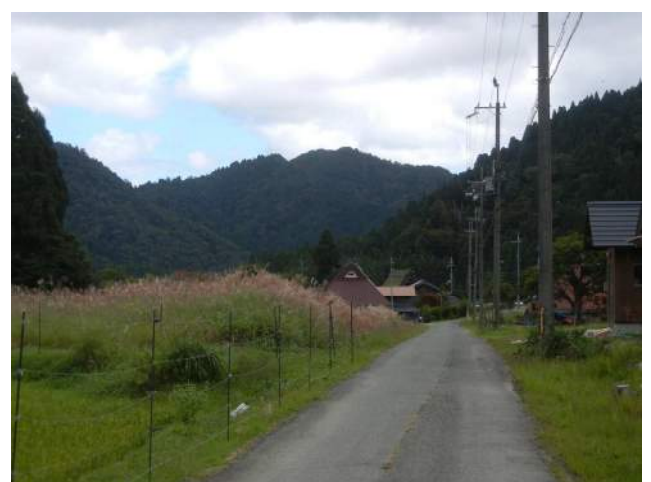
2.3. 若狭と大和の深い関係を示す 若狭 遠敷川(おにゅうがわ)糺の瀬の水送り
<http://www.infokkna.com/ironroad/2011htm/iron7/1110unose03.htm>



朽木の道の駅から直ぐ北 市場で西から安曇川に合流してくる麻生川・北川の谷筋を走る県道T83号線に入る。
舗装道路で奥に心配はないのですが、杉林が美しい山並みの狭い谷川筋。
たがひたらず山中 谷川に合流して川を溯る。完全な方向を見失ったが、谷筋を奥へ奥へと廻り、一帯奥の
小さな集落「新家」の人家にたどり着く。また、奥さらに奥へ。
北の山腰々々から伸びる杉林の谷筋を越すと突然 山中から田舎がある平地に飛び出し、食事・
娯楽中の車が立っている大きな建物が建つ「字」に出た。人影も見えたら、びくびくしましたが、ここが針畑川
が流れる「生杉」の集落だった。 針畑・滋賀・京都の分水界三國峠への道 京都・滋賀の国境である。

朽木から 蛇行する谷筋北側沿いの谷筋を渡って
福井・滋賀・京都の府県境三國峠の下の集落「生杉」へ向かう県道T83号線
ちょうどスキの季節 谷川沿いのスキが美しい 2016.9.20.













美山茅葺集落の秋景色 シンボル赤い郵便ポストの通り 2015.9.20.



美山茅葺集落の秋景色 蕎麦畑越しに茅葺集落を眺める 2015.9.20.

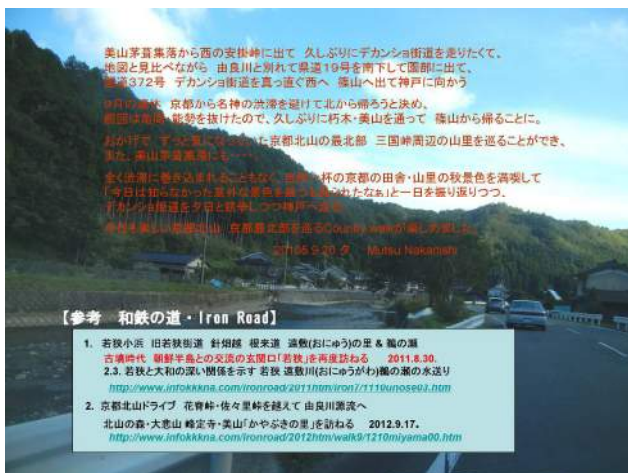


美山茅葺集落の秋景色 2015.9.20.



由良川の土手から眺めた茅葺集落 2015.9.20.

集落の中へ向かう人の多さに集落の中へは行かず、15:00を過ぎたので 西へ帰ることに



美山茅葺集落から西の安徳峠に出て 久しぶりにデカンショ街道を走りたくて、
地図と見比べながら 由良川と別れて県道19号を南下して園部に出て、
国道372号 デカンショ街道を真っ直ぐ西へ 篠山へ出て神戸に向かう
9月の週末 京都から名神の渋滞を避けて北から帰ろうと決め、
園部は危険(能勢を抜けたので、久しぶりに朽木・美山を通過 篠山から帰ることに。
なが行で、すべし道に迷った京都北山の最北部 三國峠周辺の山道を巡ることができ、
また、美山茅葺集落にも……
全く道端に集まることもなく、道端一杯の京都の田舎・山道の秋景色を満喫して
「今日は訪れたかった京都の景色を満喫し終わったな」と一日を振り返りつつ、
下り道に国道を夕暮と静寂し、つづく神戸へ帰る。
山村を美しい秋篠山、京都最北部を走るGOOGLE EARTHが楽しめた。
2015.9.20.夕 Mutsu Hakanashi

【参考 和鉄の道・Iron Road】

1. 若狭小浜 旧若狭街道 針俣峠 根来道 濃飯(おにゅう)の里 龍の窟
古墳時代 朝鮮半島との交易の玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30.
2.3. 若狭と大和の深い関係を示す 若狭 濃飯川(おにゅうがわ)橋の裏の水送り
<http://www.infokkna.com/ironroad/201108/iron1/111unosee1.htm>
2. 京都北山ドライブ 花脊峠・佐々里峠を経て 由良川清流へ
北山の森・大慈山 峰定寺・美山「かやぶきの里」を訪ねる 2012.9.17.
<http://www.infokkna.com/ironroad/201209/waik9/1210niyama00.htm>



刈入れが終わった田の畔を飾る彼岸花 篠山デカンショ街道 篠山で 2015.9.20.夕 16:50



酒米「山田錦」の田に酒蔵の旗が翻る東福蔵「山田錦の里」 加東市東条大川瀬で 2015.9.20. 17:05



北神戸 丹生の里 山田で 日没 2015.9.20. 5:45
日暮れまでに神戸へ帰りつきました